

西湖いやしの里根場からのお知らせ

紅葉企画のご案内

西湖いやしの里根場では「ふるさとの四季」をテーマにした年中行事を行っています。
町民の皆様は無料で入場できますので、お気軽にお越し下さい。

第1回押し花絵「富士山風景画展」コンテストの
表彰式が行われました！

富士山がある風景を押し花で表現した作品が並ぶ『第1回押し花絵「富士山風景画展」コンテスト』の表彰式が、10月15日(土)行われました。

コンテストには全国から多数の応募があり、様々な表情を見せる富士山が並びました。

表彰式前のオープニングセレモニーでは、町の観光大使でもある土屋朱帆さんの童謡コンサートが行われ、日本の原風景茅葺の里に「ふるさと」や「小さい秋みつけた」などの懐かしい童謡が響き、郷愁を誘いました。

表彰式には、審査員を務めた町特別町民の歌手イルカさんが来て下さり、入賞者の方々に賞状の授与が行われ、最後まで和やかな雰囲気です式典が進行しました。

応募作品のうち入賞作品251点は、里内「匠や」と「見晴らし屋」に展示。作品の数もそうですが、作者の作品に対する思い入れも伝わり圧巻です。入賞作品は、11月6日(日)までご覧いただけます。



⑩匠や 企画展

陶と藍染の二人展

11月9日(水)～1月10日(火)

陶芸：米山久志
藍染：米山のぶ子

⑪見晴らし屋 企画展

外川昌宏・照女 二人展

11月8日(火)～12月4日(日)



鏡の中の世界展

12月10日(土)～1月10日(日)

ガラス：斎藤ゆう
金工：斎藤美樹

福まねき猫を作りましょう！

様々な出来事がありました、これから皆さんのもとに笑顔が届きますように、粘土で福招き猫を作りましょう。

期 間 11月1日(火)～11月30日(水)

料 金 町民特別価格 2,000円

所要時間 30～60分

問合せ 土あそび 富士炉漫窯

TEL 080-5024-5735

(まえだ)



西湖いやしの里根場

飲食棟の施設使用者を募集します。

日本の原風景を醸し出している、いやしの里でお客様に飲食を提供していただける、施設利用者を募集します。

■募集期間：平成23年12月20日まで

■施設の概要：97.52㎡、木造茅葺平屋建、座敷席24席、
テーブル席8席■施設使用料：毎月の使用料は、月の売上が100万円以内の場合
は15%、100万円を超えた時は15万円に100
万円以上の売上額の10%を加えた額。
(光熱水費などは自己負担)■募集方法：応募用紙に必要事項記入のうえ、西湖いやしの里
根場へ提出して下さい。応募希望者の方は、必ず
「西湖いやしの里根場」の対象施設をご覧いただき
応募して下さい。(事前に連絡願います)

※応募用紙は、西湖いやしの里根場及び町役場観光課にあります。

■審査方法：書類審査による1次審査(1月上旬)、面接及び実演
による2次審査(1月下旬)の後、2月上旬に施設利
用者を決定し、4月1日から本格利用していただく予
定です。

●申込み・問合せ先：西湖いやしの里根場

20-4677 中村まで

＜詳細お問合せ先＞西湖いやしの里根場総合案内所

TEL：0555-20-4677 FAX：0555-20-4678

URL <http://www.fujisan.ne.jp/iyashi/> E-Mail iyashi@utopia.ocn.ne.jp (4月～11月 午前9時～午後5時 無休)

観光まちづくりかわら版

富士山と湖と高原のまち—日本の湖水地方—

富士河口湖町の観光に関する興味深い情報やまちづくり情報などを紹介するかわら版です。

町のおき食材を味わう試食会を実施します！

観光まちづくりカレッジでは、大好評だった第1回試食会に引き続き、第2回目の試食会を以下のとおり実施いたします。この試食会を通じて地場食材を使用したレシピ開発を進めるとともに、住民の皆さまに地場食材の魅力を再発見していただき、多くのご家庭で使用していただけるよう、その魅力をお伝えします。

日時：平成23年11月24日(木) 13:00～

場所：富士河口湖町 中央公民館 地下調理実習室

内容：試食および生産者・調理者からの食材の説明
名物料理や四季のメニュー開発に向けた意見交換

使用食材：鹿肉、大和芋・むかご、こんにゃく、ヤーコン、シイタケ、ヒラタケ、なめこ、冬菜、ほうれん草、古代米、富士ヶ嶺高原牛乳、卵、渋柿 など

料理：上記食材を使用した「前菜」「メイン」「デザート」の3種類

参加料金：1,000円/人 (数量限定・20名まで)

申込方法：参加希望者全員の住所・氏名・連絡先をご記入のうえ、持参、FAXまたはEメールにてお申し込みください(様式自由)。

なお、お申込みは1度に2名様までとさせていただきます。

申込期間：11月7日(月)～14日(月)

※定員になり次第、締切らせていただきますのでご了承ください。

※締切り後、参加が確定した皆さまには、改めてご案内いたします。



前回試食会の様子

町の食材を使用したレシピを募集します

地場食材を使用した料理のレシピ開発・収集等の一環として、おすすめ料理レシピを募集いたします。ご応募いただいたレシピは観光まちづくりカレッジで選定を行い、優秀作品に選ばれた方は上記の試食会にご招待させていただきます。さらに、最優秀作品は、試食会のメニューとして実際に調理し、試食会にてご来場の皆さまに披露させていただきます。素材の特徴を活かした美味しい料理、アイデア料理のレシピをお待ちしています！

テーマ食材：大和芋・むかご、ヤーコン、ほうれん草、大根、古代米、牛乳、渋柿

※その他の食材や調味料等の使用に制限はありませんので、自由に使用していただいて構いません。

応募方法：料理名、使用食材・調味料(分量など)、調理方法、味をなるべく詳しく記載してください(様式自由)。

住所・氏名・電話番号をご記入のうえ、持参、FAXまたはEメールでご応募ください。

応募締切：平成23年11月14日(月) 必着 ※優秀作品に選ばれた皆さまには、改めてご連絡いたします。

町のこだわり・とっておき食材 調査レポート②

観光まちづくりカレッジで調査を進めている町のこだわり・とっておき食材について、こだわりの理由やおいしい調理方法など、その時々旬の食材を中心に、カレッジのメンバーが順次「調査レポート」としてご紹介いたします。

調査レポート② 大和芋とむかご 報告：観光まちづくりカレッジ

[大和芋] 町内で生産されている大和芋の多くは、山に自生していた「やまのいも」を畑に移植し栽培を始めたものとされています。栽培は「むかご」の植え付けから2年かけて育てる方法が主流になっているため、出荷される大和芋の姿形は全く同じものではありませんが、長年の交配により「自然薯(じねんじょ)」に近い味わいと特徴を持ち、ねばりけが強くとっても美味しいと評判です。

なお、大石地区の陽当たり、水はけがよい火山灰まじりの傾斜地の畑で収穫された良質な大和芋は「大石芋(おいしいも)」の名称でJA北富士によりブランド化され、TV等で美味しい大和芋として紹介されています。

里芋やサツマイモなどと異なり大和芋は生で「とろろ」にして味わうのが一般的ですが、バターと醤油でステーキにして味わうのもオススメです。

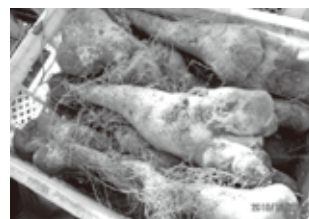
[むかご] むかごは大和芋の種芋となる肉芽で、大和芋の収穫前につから落ちたものを一つ一つ手で拾って収穫しています。生産者が手間と時間をかけて収穫・出荷するこのむかごも、秋の味覚としてとても人気があります。定番のむかご御飯のほか、塩ころがし、味噌あえ、天ぷらもオススメです。

販売時期：大和芋：11月～4月頃、むかご：10月～12月中旬頃

※販売時期は天候等に左右されます。

販売場所：JA北富士河口湖物産館ほか

お問合せ：JA北富士本所 TEL 0555-72-0053



移動県民相談

県民生活センターでは、県内各地へ担当相談員が出向いて「移動県民相談」を実施しています。

■相談日 11月17日(木) 午前10時～午後3時

■内 容 法律相談(相続・金銭貸借・家族)、交通事故相談、消費生活相談

■開催場所 富士吉田合同庁舎 3階会議室

●問 合 先 山梨県県民生活センター

TEL055-223-1571

県下一斉無料法律相談会

山梨県弁護士会による無料法律相談会を実施します。

■相談日 11月29日(火) 午後1時～4時

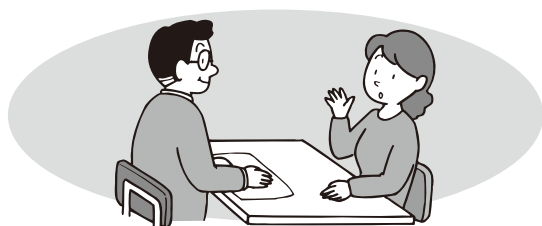
■内 容 法律問題 ■担当弁護士 1名

■相談者人数 6名(相談時間一人30分以内)

■開催場所 富士河口湖町中央公民館第2会議室

●問 合 先 山梨県弁護士会 TEL055-235-7202

●予約受付 富士河口湖町役場企画課 TEL72-1129



山梨の10士業による 無料なんでも合同相談会

専門職団体所属のスペシャリストが、暮らしの小さな問題から事業の大きな悩みまで幅広く相談に応じます。

■相談日 11月23日(水・祝) 午前10時～正午
午後1時～3時30分

■開催場所 甲府市総合市民会館 山の都アリーナ

■費 用 無料

■予 約 不要

■10士業 司法書士、行政書士、社会保険労務士、土地家屋調査士、税理士、公認会計士、弁護士、弁理士、不動産鑑定士、中小企業診断士

●問 合 先 東京地方税理士会山梨県会

TEL055-233-1318

特設合同行政相談所

国や県、市などの担当者、行政書士、司法書士、税理士が相談をお受けします。

■相談日 12月6日(火) 午後1時～4時

■内 容 登記や戸籍、年金、介護・福祉など、私たちの生活の身近な問題について

■予 約 不要 ■費 用 無料

■開催場所 ぴゅあ富士 都留市中央3-9-3

●問 合 先 総務省山梨行政評価事務所

TEL0570-090-110

境界問題相談センターやまなし

土地の境界問題でお悩みの方は「境界問題相談センターやまなし」をご利用下さい。「境界問題相談センターやまなし」は県土地家屋調査士会が県弁護士会の協力を得て、土地の境界問題の解決を支援するために設立されました。

●問合先 境界問題相談センターやまなし 甲府市国母8-13-30

TEL055-225-3737 午前9時～正午 午後1時～4時

※完全予約制



女性なんでも相談のお知らせ

今月の相談日 11月22日(火) / 12月13日(火)・27日(火)

(毎月第2・第4火曜日開催)

時間:午後1時30分～/午後2時30分～ 場所:中央公民館 第2会議室

問合せ・申込み先 企画課【72-1129】

育児・心の悩み・身体の事など。
お気軽にご相談下さい。
相談は予約制(無料)です。

渡邊 堀内 宮下 梶原 大石 小林
富子 英男 徳次郎 眞子 一 林
76歳 79歳 86歳 89歳 96歳 69歳
渡邊 堀内 宮下 梶原 大石 小林
隆 永一 孝子 篤 代悟 政行
勝山 大石 河口 河口 船津 船津

おくやみ(死亡)

中内 下山 渡邊 渡邊 外川 鈴木 久保田 山川 宮下 小出 高橋 内藤 新井 青柳 羽田 福田 米林
瑛斗 遼太 恵太 愛喜 雄大 結衣 結衣 瑠己 星絆 晃樹 秀太 光海 咲希 颯汰 望乃 伊希 色葉
祐介 裕幸 紀彦 智彦 秀一 克彦 篤史 雅己 幸治 将司 研二 公晶 賢一 大樹 智明 正幹 琢磨
淳三 由香里 梓 真知子 多恵 絢子 絢子 有紗 直子 美和 由季 妙 あすか 彩佳 響子 美香
勝山 勝山 河口 小立 小立 船津 船津 船津 船津 船津 船津 船津 船津 船津 船津 船津 船津

お子さん 父 母

おめでた(出生)

9月16日から10月16日まで

おめでた・おくやみ

行政相談・心配ごと相談は 予約制です

相談者や効率的な相談のため、行政相談・心配ごと相談、弁護士相談は予約制になりました。11月20日の相談の予約は、11月17日(木)までに町役場企画課(72-1129)まで連絡してください。相談時間は、1人20分間とします。

実施日	行政相談・心配ごと相談	弁護士相談
11月20日(日)	町中央公民館 午前10時～正午 午後 1時～ 4時 今月は勝山ふれあいセンター、足和田出張所、上九一色出張所では開設しません。	町中央公民館 午前10時～正午 午後 1時～ 3時

町の行政相談委員さんは、白壁 勝雄 72-0143 小佐野成太郎 83-2320
渡辺 秀樹 82-2424 渡辺袈裟司 87-2316

=県等の機関が行っている各種相談=

◆県民生活センター

県民生活相談 TEL055-223-1366
(行政・法律・交通事故・内職・住宅土地・労働)
甲府市飯田1丁目1-20 山梨県JA会館5階

◆山梨行政評価事務所

TEL055-252-1496
●曜日・時間 月曜日～金曜日(祝日除く)
午前8時30分～午後5時

◆富士・東部地域地方相談室

TEL0554-45-5038・7843
●曜日・時間 月曜日～金曜日(祝日除く)
午前8時30分～午後5時

■無料弁護士相談

毎月4回開設(午後1時～3時30分)
相談は予約制で、1人当たり30分
◆県民生活センター相談室(山梨県JA会館5階)
TEL055-223-1366

消費者及び多重債務問題の 相談は毎月10日です

■消費者問題でお悩みではありませんか！■

町では、多重債務など消費者問題でお悩みの方々からの相談に応じて、専門の相談員と弁護士が対応します。予約も受け付けいたします。
※相談上の秘密は固く守られます。

《相談内容》○借金、サラ金・クレジット問題相談 自らの収入で返済しきれないほどの借金を抱えお悩みの方々からの相談
○消費者問題相談 不当請求や悪質訪問販売など地域の消費生活に関し苦情やお困りのこと

相談日	消費者及び多重債務問題相談	弁護士相談(奇数月です)
11月10日(木)	町中央公民館 午後1時～午後3時	あり
12月10日(土)	町中央公民館 午後1時～午後3時	なし

○相談員 穂阪四郎

○弁護士 (奇数月)

○相談場所 町中央公民館第2会議室

○予約・問合先 企画課 72-1129

=他の機関が行っている消費者相談等=

◆法テラス山梨

TEL050-3383-5411

◆県民生活センター(山梨県JA会館5階)

県民生活相談 TEL055-235-8455
(テレホンサービス消費専用)055-233-3399

◆富士・東部地域地方相談室

TEL0554-45-5038・7843

◆甲府財務事務所多重相談窓口

TEL055-253-2261
FAX055-253-3310

●曜日・時間 月曜日～金曜日(祝日除く)

午前8時30分～12時、午後1時～4時30分

※必要に応じ弁護士・司法書士などの専門家に引き継ぎを行います。

会場 中央公民館
日時 11月25日(金)
午前9時～午後4時
(12時から午後1時は昼休み)

「ねんきん定期便」相談会

問合所 大河口湖商工会
電話 05554213811
日時 11月24日(木)
午前9時30分～午後4時
(12時から午後1時は昼休み)

人のうき
10月1日現在の人口・世帯
人口 26,101人 (+17)
男 12,811人 (+7)
女 13,290人 (+10)
世帯 9,305世帯 (+16)

梶原 有泉 小林 白須 奥田 山口 堀内 渡邊弘太郎 三浦 流石トヨノ 在原 堀内
克彦 裕文 茂康 健夫 誠二 優貴 卓 渡邊 春子 92歳 環 保
藤江明日香 藤山 佐藤 堀元 櫻井 小 渡邊 96歳 在 堀内
長浜 大嵐 勝山 船津 船津 船津 船津 三浦 流石 一生 俱根 政美
勝山 勝山 勝山 勝山 勝山 勝山 勝山 勝山 勝山 勝山

おしあわせに(結婚)

HAPPY WEDDING



tel 0555-73-2829

！美術館にお越しの際は「町民優待カード」を持参してください

ART MUSEUM NEWS

河口湖美術館にカーブ

11月

広重と北斎の

東海道五十三次と浮世絵名品展



歌川広重 東海道五拾三次之内 日本橋



葛飾北斎 東海道五十三次 日本橋 (柳川重信による改作)

「浮世絵」という呼び名のもとをたどると、浮き世、憂き世のことをあらわした絵、という意味であるといわれています。世の中や人生の、つかのまのひとときを描いた光景とでもいいたしうか。歴史考証などと硬い話は横に置いて、浮世絵の作品を見ながら、江戸のひとびとの暮らしが如何様であつたかを想像するのは楽しいことです。

宿場から宿場へと、ゆく道中の風景、哀愁と旅情、旅先で出会う人情の機微、江戸美人の艶姿、歌舞伎の千両役者、土俵の英雄、びくくり仰天の妖怪変化、幕末期横浜の風情をつたえる港の風景、洒落とユーモア……市井の民ならば旅がしたくても現代ほど容易にはかなわず、テレビもインターネットも存在しなかつた時代に、ひとびとは、浮世絵の刷り物を手に、行ったことのない遠くの地に思いを馳せ、あるいは最良の役者に胸をとぎめかせ、またあるいは今というSFホラー小説の世界に心躍らせたことでしょう。

歌麿、写楽から幕末バラエティーまで



勝川春英 雷電



東洲斎写楽 四代目岩井半四郎の乳母 重の井

近世の江戸という都市で、浮世絵が、庶民の情報メディアとして喜ばれ育まれながら、世界に類例のない独特かつ高度な芸術として成熟し、また、時を経て、その巧みな画面構成や、輪郭線と平面的色彩による造形表現が、のちの西洋近代絵画に衝撃を与えたことは有名なエピソードのひとつです。

本展は、歌川広重の、旅のシリーズとして名高い「東海道五拾三次」、同じく広重の「五十三次名所図会」、葛飾北斎の小判「東海道五十三次」を一堂に公開します。またそのほかにも、歌麿、写楽、豊国ら浮世絵界の大立者たちが描いた名作傑作怪作あわせて約二百三十点を展覧いたします。

10月29日(土)～12月24日(土) ●休館日＝火曜日

●開館時間＝9:30～17:00 ただし入館は16:30まで(11月末まで) 9:30～16:30 ただし入館は16:00まで(12月)
●主催＝河口湖美術館 ●監修＝中右瑛(国際浮世絵学会常任理事) ●企画協力＝E.M.I.ネットワーク

●予告● 第13回 富士山写真大賞展 2012 1月1日(日) — 3月25日(日)

指定管理者〈富士河口湖ふるさと振興財団〉は文化振興や産業振興をつうじて、地域の活性化に取り組む町出資の財団法人です。

休日・夜間の救急医の問い合わせ先 ☎23-4444 (富士五湖消防本部テレフォンサービス)
平日 午後5時～、土曜日 12時から、日曜・祝祭日 午前8時～

「広報富士河口湖」は資源保護とリサイクル促進のため再生紙を使用しています。